

令和2 年度第3 回ヨコハマe アンケート

子どもに対するしつけと体罰に関するアンケート

実施期間

令和2年5月22日（金）から6月5日（金）

事業所管課

こども青少年局 こども家庭課

年代別・性別のメンバー数／構成比

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
男性	14 (0.4%)	50 (1.6%)	198 (6.2%)	402 (12.7%)	370 (11.6%)	391 (12.3%)	243 (7.7%)	1 (0.0%)	1,669 (52.6%)
女性	10 (0.3%)	93 (2.9%)	447 (14.1%)	479 (15.1%)	316 (9.9%)	113 (3.6%)	39 (1.2%)	0 (0.0%)	1,497 (47.1%)
不明	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	3 (0.1%)	3 (0.1%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	10 (0.3%)
計	24 (0.8%)	144 (4.5%)	645 (20.3%)	883 (27.8%)	689 (21.7%)	507 (16.0%)	283 (8.9%)	1 (0.0%)	3,176 (100.0%)

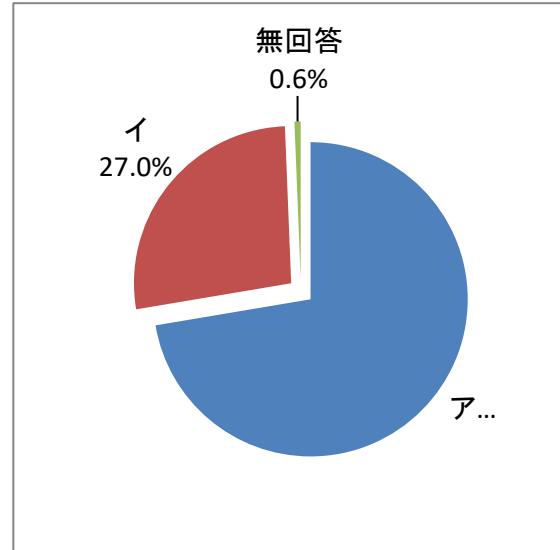
年代別・性別の回答者数／回答率

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
男性	6 (42.9%)	11 (22.0%)	51 (25.8%)	184 (45.8%)	158 (42.7%)	227 (58.1%)	125 (51.4%)	1 (100.0%)	763 (45.7%)
女性	1 (10.0%)	18 (19.4%)	121 (27.1%)	161 (33.6%)	130 (41.1%)	45 (39.8%)	18 (46.2%)	0 (0.0%)	494 (33.0%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	2 (66.7%)	2 (66.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (50.0%)
計	7 (29.2%)	29 (20.1%)	172 (26.7%)	346 (39.2%)	290 (42.1%)	274 (54.0%)	143 (50.5%)	1 (100.0%)	1,262 (39.7%)

Q1 あなたは「体罰の禁止」が法律に定められたことを知っていますか。
(単一選択)

n= 1,262

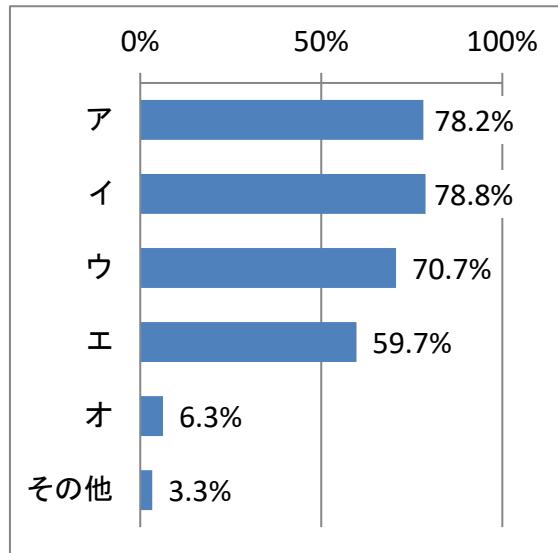
ア 知っている	72.3%	913
イ 知らない	27.0%	341
無回答	0.6%	8
	100.0%	1,262



**Q2 体罰を行うことによって、子どもに与えると考えられている影響について、次の中で知っていることはありますか。
(複数選択可)**

n= 1,262

ア	心身の発達不良	78.2%	987
イ	暴力的な行動リスクの増加	78.8%	994
ウ	自己肯定感の低下	70.7%	892
エ	脳の発達への悪影響	59.7%	754
オ	体罰が子どもに与える影響について知らない	6.3%	79
その他		3.3%	42



その他(抜粋)

特定状況に対するトラウマ、社会性や人間関係の困難さ

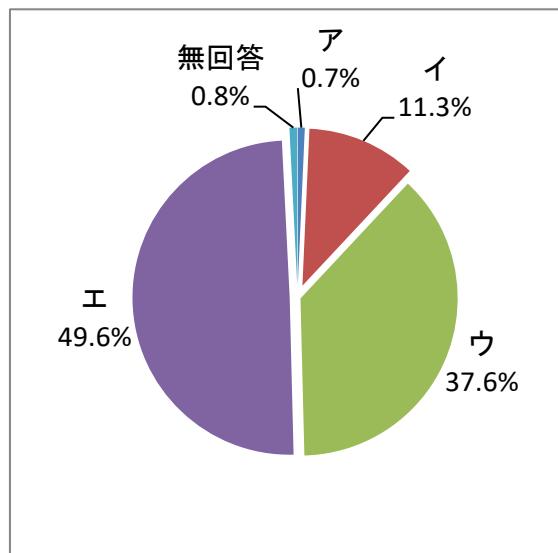
体罰の連鎖（親から体罰を受けた子は、自身の子へ体罰を行い易い）

暴力を肯定する考え方方が育つ

**Q3 しつけのために行う子どもへの体罰に対してどのように考えますか。
(単一選択)**

n= 1,262

ア	積極的に行った方がよい	0.7%	9
イ	必要に応じて行った方がよい	11.3%	142
ウ	他に手段がないと思ったとき行うのは致し方ない	37.6%	475
エ	決してすべきではない	49.6%	626
無回答		0.8%	10
		100.0%	1,262

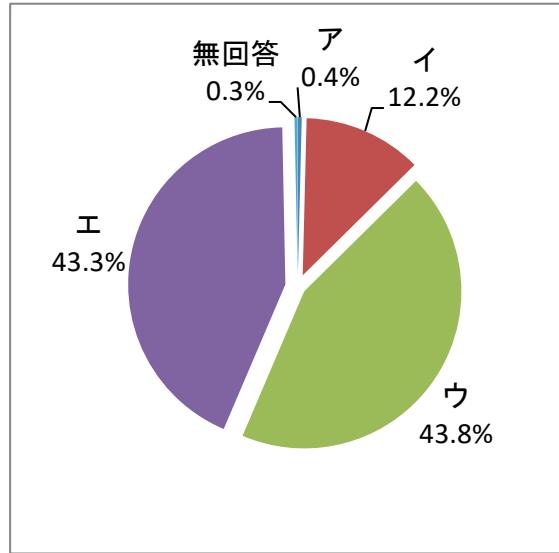


Q4

しつけのために、子どもを「たたく」ことに対してどのように考えますか。
(単一選択)

n= 1,262

ア 積極的に行つた方がよい	0.4%	5
イ 必要に応じて行つた方がよい	12.2%	154
ウ 他に手段がないと思ったとき行うのは致し方ない	43.8%	553
エ 決してすべきではない	43.3%	546
無回答	0.3%	4
	100.0%	1,262

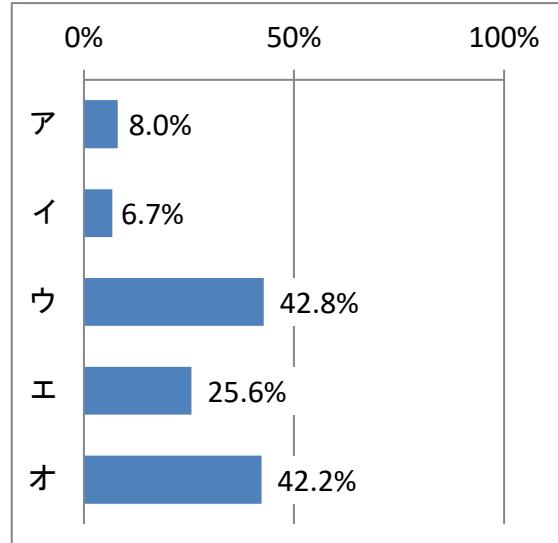


Q5

子どもを次の選択項目のように「たたく」ことについて、しつけのために、必要だと思うものはどれですか。
(複数選択可)

n= 1,262

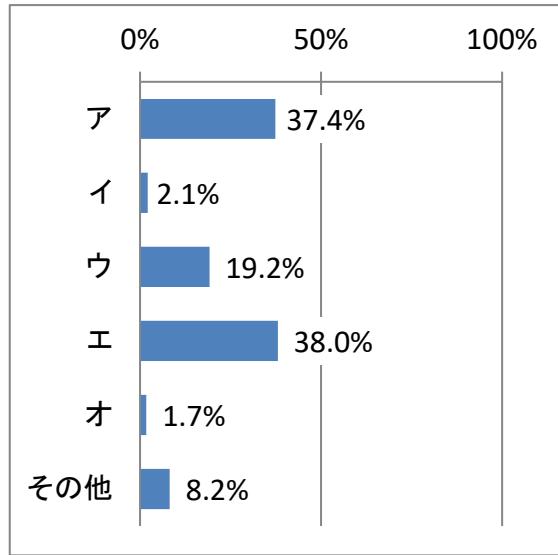
ア 頭をたたく	8.0%	101
イ 頬を平手でたたく	6.7%	85
ウ お尻をたたく	42.8%	540
エ 手の甲をたたく	25.6%	323
オ いずれも必要ではない (⇒Q7)	42.2%	533



Q6 Q5で「ア 頭をたたく」、「イ 頬を平手でたたく」、「ウ お尻をたたく」、「エ 手の甲をたたく」と回答された方にお聞きします。
しつけとして子供を「たたく」のはどんな理由だと思いますか。
(複数選択可)

n= 1,049

ア	その場で問題行動をすぐにやめさせるため	37.4%	392
イ	大人の威厳を示すため	2.1%	22
ウ	痛みを伴う方が子どもが理解すると思うから	19.2%	201
エ	口で言うだけでは子どもが理解しないから	38.0%	399
オ	たたく以外に子どもをしつける方法がわからないから	1.7%	18
その他		8.2%	86



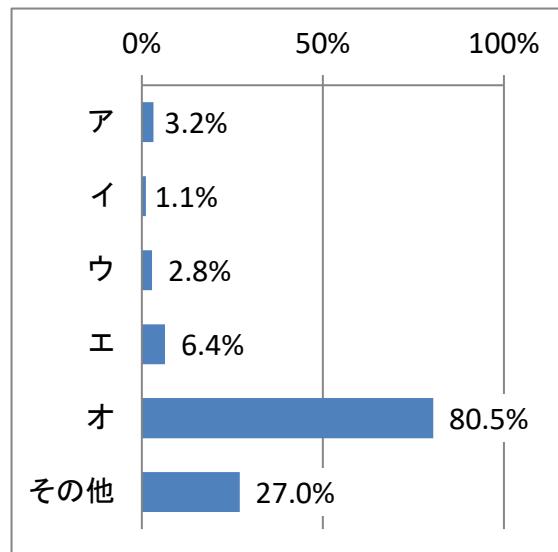
その他(抜粋)

子供が他の子供に暴力を振るった場合等その痛みを実感させる為
過度な叩き方はよくないが、本当に悪いことに対する理解を深めるためには必要かもしれないと思うから。痛みを知ることも相手への思いやりなどを持つためには必要なことだから
危険な行為など、どうしても記憶にとどめて欲しい注意の際、言葉だけより記憶に残ると考える
人の痛みは自分で経験しないとわからない時があるから

Q7 Q5で「オ いずれも必要ではない」と回答された方にお聞きします。注意しても言うことを聞かない子どもに対して、しつけのために、必要だと思う行為は、次のうちどれですか。
(複数選択可)

n= 533

ア	長時間正座をさせる	3.2%	17
イ	食事を与えない	1.1%	6
ウ	ベランダや玄関の外に立たせる	2.8%	15
エ	怒鳴りつける	6.4%	34
オ	いずれも必要ではない	80.5%	429
その他		27.0%	144

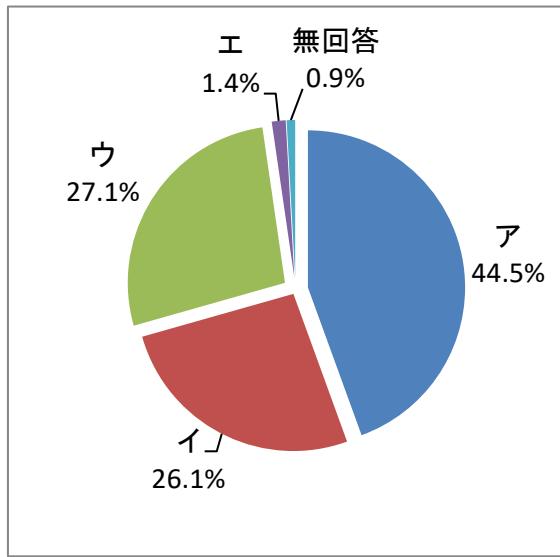


その他(抜粋)

どうすべきか短い言葉で、言って聞かせる。予め紙に書いて、一緒に確認する
子どもの考えを聴き取り、それに共感を示せるところは示したうえで、どのようにすべきか話して聞かせる
同じ目線で、子供にも分かりやすい言葉で理由を説明する

**Q8 育児をしているなかで、子どもをたたいたことがありますか。
(単一選択)**

n= 1,262			
ア	ある	44.5%	561
イ	ない	26.1%	330
ウ	育児の経験がない	27.1%	342
エ	答えたたくない	1.4%	18
	無回答	0.9%	11
		100.0%	1,262



**Q9 子どものために必要なしつけとは、どのような方法で行うことだと思いますか。(100字以内)
(自由意見)**

(抜粋)

なぜいけないことか、会話とコミュニケーションで伝える
愛情をもって行う。子供の人格を尊重する
悪いことをしたときに、なぜいけないかをわかりやすく言って聞かせること。
「なぜしてはいけないのか」ということを、例えを挙げながら等、子どもが理解できるように、根気強く説き続けるという方法で行うことだと思います
何度も言って聞かせる
良いことをした時に、心からほめる
「対等の一人の人間」として、対話して説明する。最も重要なことは、年には関係なく、一人前の人として扱ってやること
出来る事、出来た事を認め、ほめる。守らせたい事がある場合は、まず大人がやるべき
親が見本となり、礼儀、正義感、社会的な衛生観念、勉強の大切さを身をもって教える。子供は未完成な状態にあるので、失敗があることも念頭に入れ、心に余裕を持つ
忍耐で話し合う。わからないことダメなことを理解させるのはかなりの労力が必要。子供に力をふるっても子供は何も理解できない。恐怖と痛みしかない。子供の考え方を理解しどうしてしつけをおこなわなければいけないようなことが起こってしまったかの原因を理解する。一方的に怒っても意味がなく、理解した上で説明する。それがしつけではないかと思う。

**Q10 しつけと体罰の違いは、どのようなことだと思いますか。(100字以内)
(自由意見)**

(抜粋)

いかなる理由であっても身体にダメージを与えることは体罰であり、言葉で説明することが躊躇である
しつけ：子供の心を育てる事。体罰：大人の感情を子供の心身にぶつけること。
しつけとは愛情をもって感情的にならず諭す事。体罰はその時の感情の高まりで起きやすい。
しつけは教育で、体罰は暴力
違いは無い
「しつけ」は社会生活に必要な事を身につける為の教えを説く。「体罰」は必要な教えかもしれないが言葉ではなく力で抑え込むやり方、それは暴力である。
しつけ＝言葉、体罰＝行動
しつけではなく教育としましょう。偉そうな態度から生まれるのがしつけ。それを具体的な行動にしたのが体罰。どちらも愛を考える関係には不要なものです。
しつけはコミュニケーションの上に成り立つもの。体罰は一方方向。
愛情があるかないか